



# とうえい

令和4年12月15日  
東栄小学校  
学校だより第8号

## 心の貯金箱！

木枯らしにひときわ寒さを感じる季節となりました。早いもので、今年も残すところあと約2週間となりました。

さて、11月24日（木）から12月23日（金）までの約1か月間は「人権月間」です。11月29日（火）に行ったりリモートによる学校集会では、全校児童に向けて人権の大切さについて次のような話をしました。～人権って、何だか難しい言葉ですね。人権は誰もが幸せに生きるための権利です。そこで、今から人権の詩『種をまこう』を読みます。



種をまこう 種をまこう ころろの中に種をまこう  
わたしのころろ あなたのころろ みんなのころろに種をまこう  
生まれたばかりのやわらかいころろに 「人権」という名の種をまこう  
そして 「思いやり」という名の水と 「愛」という名の栄養  
たっぷりたっぷり そそいであげよう  
みんなの「笑顔」という名の陽をあびて きっと 芽が出る 花が咲く  
やがて 大きな幸せの実が みのる (じんけんってなあに 参照)

人権月間では、人権集会、道徳の授業、人権教室、道徳講演会、命の授業などの人権にかかわる活動に取り組みます。取り組む活動の中で、人権という名の種を自分の心の中にまき、大きな幸せの実をみのらせてほしいと思います。

ここで問題です。「目に見えるものは、使っていくと古くなったりして減っていくけれど、使ったり時間が経ったりしても無くならずが増えていくものがあります。それは何でしょう」答えは、目に見えない優しさと思いやりです。ポケットから優しさや思いやりを取り出すことはできないけれど、周りの人に優しくすると、その人の優しさが減ってしまうのではなく、もっと輝き、増えていくのです。東栄小学校の子どもたちの心に優しさの花がいっぱい咲き、**心の貯金箱**がどんどん増えていってほしいと思います。今一度、人の気持ちをよく考えて、生活していきましょう。～

ところで、12月12日（月）の「漢字の日」には、今年の世相を表す漢字『戦』が発表されました。良いことも悪いことも一字で様々なことが想像できることに、漢字の奥深さを感じます。ちなみに私は『謝』です。（お詫びとお礼の気持ちを込めて）

Have a great new year! (よいお年を！)

### ～いいところみつけの旅 その8～

ある地域の方が「最近、登下校で子どもたちとすれ違うと、とても元気なあいさつをしてくれます。あの声を聴くと自分が元気をもらえます」と、東栄小学校の子どもたちの良いところを話してくれました。褒められると、何歳になってもうれしくなります。

(校長 井田 寿)